

大学の沿革

1960年(昭和35年)	1月	帯広大谷短期大学国語科設置認可
	4月	帯広大谷短期大学開学。西尾京雄、初代学長に就任
1961年(昭和36年)	4月	国文科に変更
1962年(昭和37年)	3月	生活科学科設置認可
	4月	生活科学科開設
	10月	第2期工事竣工
1965年(昭和40年)	3月	生活科学科入学定員増50名、栄養士課程入学定員50名認可
1966年(昭和41年)	1月	社会福祉科設置認可
	2月	保母養成校に指定される
	3月	講堂並びに化学実験室増築
	4月	社会福祉科開設
1967年(昭和42年)	6月	大講義室、講義室、演習室、学生ホール、学生会室、器楽練習室増築
1969年(昭和44年)	4月	西尾京雄、学長を退任
	9月	武宮禮一、第2代学長に就任
1970年(昭和45年)	10月	開学十周年記念式典を挙げる
1974年(昭和49年)	3月	武宮禮一、学長を退任
	9月	佐々木象山、第3代学長に就任
1979年(昭和54年)	9月	佐々木象山、学長を退任
1980年(昭和55年)	3月	福島正治、第4代学長に就任
	10月	開学二十周年記念式典を挙げる
1988年(昭和63年)	3月	音更町に新校舎竣工、移転 福島正治、学長を退任
	4月	宮本實、第5代学長に就任
	12月	社会福祉科入学定員増40名、介護福祉専攻設置認可、入浴実習室増築
1989年(平成元年)	1月	介護福祉士養成校に指定される
	4月	宮本實学長逝去
	10月	鈴木淳一、第6代学長に就任
1990年(平成2年)	3月	大講義室増築
	11月	開学三十周年記念式典を挙げる
1991年(平成3年)	9月	学生ホール増築
1993年(平成5年)	1月	米国ハワイ大学(マノア校)と交流協定締結。同年11月第1回研修グループ13名を派遣
1996年(平成8年)	3月	鈴木淳一、学長退任
	4月	高木昭作、第7代学長に就任
		国文科が日本語日本文学科に名称変更
1998年(平成10年)	9月	入浴実習室、介護実習室、大講義室 増築改修
1999年(平成11年)	4月	社会福祉科介護福祉専攻入学定員40名増、全学科男女共学
2000年(平成12年)	4月	伊藤篤、第8代学長に就任 生活科学科生活科学課程が地域社会システム課程に名称変更 開学四十周年記念式典を挙げる
2001年(平成13年)	4月	音更町と共催による生涯学習事業(00JC オープンカレッジ)を開始
2002年(平成14年)	1月	中国朝陽市の朝陽農業学校と交流協定を締結。4月から留学生の受入れを開始
	3月	伊藤篤、学長退任
	4月	多田稔、第9代学長に就任 生涯学習センター設置
2003年(平成15年)	1月	エレベーターの設置等バリアフリー化工事完成
	4月	日本語日本文学科に日本語教師養成コースを設置 生活科学科地域社会システム課程のカリキュラムを再編成
2004年(平成16年)	1月	米国セント・メアリーズ大学と交流協定を締結。8名の短期留学生を派遣
2005年(平成17年)	4月	日本語日本文学科を総合文化学科(日本文化コース、比較文化コース)に名称変更
2006年(平成18年)	4月	国際交流センター開設
2008年(平成20年)	3月	多田稔、学長退任
	4月	中川皓三郎、第10代学長に就任
2010年(平成22年)	8-9月	図書館、学生ホール・食堂、学生玄関・エントランスホール改修工事
	10月	開学五十周年記念式典を挙げる
	10月	音更町との包括連携協定締結

2011年(平成23年)		コンピュータ室、保健室、学生相談室、就職支援相談室、同窓会室改修工事
2012年(平成24年)		調理実習室、給食管理実習室、食品実習室改修工事
	4月	社会福祉科介護福祉専攻定員40名に変更
2013年(平成25年)	4月	社会福祉科社会福祉専攻が子ども福祉専攻に変更
	9月	地域連携推進センター設置
	9月	一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団との包括連携協定締結
2014年(平成26年)	3月	中川皓三郎、学長退任
	4月	田中厚一、第11代学長に就任
	4月	地域教養学科設置
	4月	音更町商工会との連携に関する協定締結
	12月	社会福祉法人音更町社会福祉協議会との連携に関する包括協定締結
2015年(平成27年)	5月	北海道音更高等学校との教育連携に関する協定締結
	6月	学校法人尽誠学園香川短期大学と学校法人帯広大谷学園帯広大谷短期大学との大学間連携協定締結
	10月	北海道芽室高等学校との教育連携に関する協定締結
	12月	帯広畜産大学、帯広市文化スポーツ振興財団との公開懇談会開催
2016年(平成28年)	3月	木野農業協同組合との地域連携等に関する包括協定締結
	12月	学校法人白樺学園白樺学園高等学校との教育連携に関する協定
2017年(平成29年)	4月	地域教養学科入学定員40名に変更 社会福祉科子ども福祉専攻入学定員70名に変更 社会福祉科介護福祉専攻入学定員30名に変更
		一般社団法人北海道中小企業家同友会とから支部との包括連携協定
	9月	学校法人帯広学園帯広調理師専門学校との教育連携に関する協定締結
2018年(平成30年)	4月	認定こども園帯広大谷短期大学附属音更大谷幼稚園学内移転
	5月	校舎照明器具 LED化導入開始(3年間)
	7月	学内トレーニングルーム設置
2019年(平成31年)	3月	3階・4階講義室(4講義室)エアコン設置
2020年(令和2年)	4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止による「第59回入学式」中止
	5月	遠隔(オンライン)講義の開始に伴う学生貸与用タブレット導入と学内Wi-Fi環境整備
2021年(令和3年)	11月	開学六十周年記念式典を挙行政(新型コロナウイルス感染症の影響により1年遅れての実施)
2022年(令和4年)	6月	開学六十周年 音更町開町百二十年記念事業特別講演会実施
	8月	看護学科設置認可(入学定員40名)
2023年(令和5年)	2月	看護学科棟 新築工事完了
	4月	地域教養学科と生活科学科栄養士課程を廃止し、地域共生学科(キャリアデザインコース・食と栄養コース)を設置(入学定員50名) 看護学科開設 社会福祉科介護福祉専攻入学定員20名に変更
	7月	学校法人鶴岡学園北海道文教大学との教育連携協定を締結
	10月	帯広大谷学園100周年記念 慶讃法要・記念式典を挙行政
2024年(令和6年)	3月	田中厚一、学長退任
	4月	大森行雄、第12代学長に就任 社会福祉科子ども福祉専攻入学定員40名、社会福祉科介護福祉専攻入学定員15名に変更